# 合田外科新聞

平成15年 7月
第16号
合田外科


## 最近の話題：抗肥満薬（防風通聖散）

最近、肥満症に対して漢方薬の防風通聖散が効果があると注目されています。そこで今回は肥満症とその治療、また話題の防風通聖散とはどういう薬なのかを概説致します。そもそも肥満症とは何でしょうか？肥満というと単に体重が重いというイメージがありますが、身長によって適正体重は当然変わってきます。肥満の判定には通常ボディ・マス・インデック（BMI：体重（kg）÷身長（m）$^2$］という数値を使い、BMIが25を越えると肥満症と呼んでいます。これはBMIが22前後の時に最も病気になる確率が低く、25を越えると様々な生活習慣病にかかりやすいため設定されました。肥満の方は確かに標準体重の方に比べて生活習慣病を合併し易く、糖尿病・高血圧は3～4倍、虚血性心疾患は3倍、膝痛・腰痛は20倍程度とされています。もちろん肥満であってもなんら病気を生じない方も大勢いらしゃいますが、病気になる確率が高くなるのは事実です。そのため肥満症の方にとっては減量が非常に大切となってくるわけです。ただし減量といっても適正体重まで落とす必要はなく、ホルモンバランスを改善するために現在より5～10%減量すれば随分効果があります。それではいったいどのようにすれば減量できるのでしょうか？ちまたにはダイエットのための健康食品や器具などの宣伝が氾濫しています。楽をして痩せることができればどんなにすばらしいことでしょうか。しかしはっきり申しましてそんなうまい方法はありません。宣伝されているのは殆ど全てが科学的な裏付けのないものばかりです。ダイエットの方法はやはり食事療法と運動療法が基本となります。まず食事に関しては蛋白質はある程度必要ですが、糖分・油分を控え、食べ過ぎをせず摂取カロリーを減らしましょう。また運動に関しては週に3回以上、一回30分以上のややハードな運動を続けましょう。防風通聖散はこのような基本的な食事・運動といった生活改善と組み合わせてはじめて効果を発揮します。防風通聖散は麻黄・甘草など18種類の生薬からできている漢方薬で従来は便秘薬として使用されていましたが、最近の研究によりダイエット効果があることが判ってきました。京都府立医科大学のデータでは防風通聖散を生活改善と組み合わせると、生活改善のみに比べ大幅な減量効果が認められたということです。また減量効果が大きいため境界型糖尿病や睡眠時無呼吸症候群の改善にも効果があるとのことです。現在、肥満症に対して適応がある薬は防風通聖散の他にはマジンドールというものがありますが、麻薬類似の薬で副作用が多く、非常に使いづらいものとなっています。防風通聖散はまれに肝臓を痛めることもありますが、通常は軟便になるくらいで基本的には副作用の少ない薬です。当院でも防風通聖散を取り扱っておりますのでダイエットをお考えの方は御相談下さい。

## 医院よりのお知らせ

### ①BMIとは

左頁の特集にも出てきましたがBMIについて補足致します。BMIはボディ・マス・インデックスの略ですが、体重（kg）÷身長（m）$^2$という計算で表される値です。肥満の指標として広く用いられている値で、適正値は22、また25以上は肥満症と定義されています。BMIが22前後で最も病気になる確率が低く、25を越えると確率が大きく上昇するため設定されました。ただしややこしい値ですのでBMIを基にした身長別の適正体重と肥満を下表にまとめました。参考にして下さい。

| 身長（cm） | 適正体重（kg）BMI: 22 | 肥満症（kg）BMI: 25以上 |
|---|---|---|
| 150 | 49.5 | 56.3以上 |
| 155 | 52.9 | 60.1以上 |
| 160 | 56.3 | 64.0以上 |
| 165 | 59.9 | 68.1以上 |
| 170 | 63.6 | 72.3以上 |
| 175 | 67.4 | 76.6以上 |

### ②ダイエットに関しての注意

ダイエットをする時は食事療法が基本となりますが、絶食療法は避けて下さい。絶食にすると体を構成している蛋白質が崩壊していき最悪の場合死亡します。実際に前世紀のはじめにアメリカで絶食ダイエットが大流行しましたが心臓障害のため何百人もの方が亡くなっています。ちなみに右の写真は私（院長：合田潔）の5年前、ちょうど大学院の終わりの頃の写真です。私は食事療法・運動療法にて半年間で50kgのダイエットに成功しました。現在はすっかりリバウンドしてしまいましたが。ダイエットは根性を決めればするのはさほど難しくはありませんが維持するのは至難の技です。

## 当院での実施検査：④ 超音波検査

超音波検査はよくエコーと呼ばれていますが、体の表面から内部に超音波を発射し、反射した超音波によって内部を描き出します。超音波検査の利点は非常に手軽に繰り返し行えることです。ご存知の様にX線は被爆の問題があり妊婦の方などでは使いにくい診断法ですが、超音波では副作用はなく極めて安全に非侵襲的に検査を行うことができます。現在では昔の聴診器の代わりになっていると言われています。ただし若干解読は難しくある程度の経験が必要です。私は超音波検査は何千件と行ってきましたが今でも判別に苦慮することはあります。当院では腹部（肝臓・膵臓・脾臓・腎臓・前立腺）や乳腺、また膝関節内水腫や表在腫瘍の鑑別や治療に超音波を利用しています。

# 合田外科新聞

平成15年 9月
第17号
合田外科


## 最近の話題：ヘルペス（帯状疱疹）

“ヘルペス”という病気はご存知でしょうか？よく耳にする病名ですが、どのような病気であるのかはあまり知られていないようです。最近、当院にも数名の方がヘルペス（帯状疱疹）で受診されましたので、今回はヘルペスに関して簡単にご説明致します。一口にヘルペスと言いましても病状は様々ですが、大きくは二つに分けることができます。一つは口唇などに発疹ができる単純疱疹（*Herpes Simplex*）で、もう一つは胸背部などに多数の発疹が出現する帯状疱疹（*Herpes Zoster*）です。どちらもウイルスが原因ですが、比較的軽微な症状であることが多い口唇ヘルペスに比べ帯状疱疹では重症化し易いようです。帯状疱疹の原因となるウイルスは水痘・帯状疱疹ウイルスですが、このウイルスは通常は小児期に初めて感染し、高熱と共に水疱が出現する水痘（いわゆる水疱瘡）を引き起こします。水痘は2週間ほどで治りますが、ウイルスは体の中からいなくなったわけではなく、顔面の三叉神経節や体幹の脊髄後根神経節に潜伏し続けます。ウイルスが居続けるからといっても普段は不都合なことはありませんが、加齢・疲労・ストレスなどで抵抗力が落ちるとウイルスが再活性化し、神経に沿って帯状に水疱・紅斑を生じ、神経痛様の疼痛が出現します。典型的な水疱が帯状に出現していれば診断は容易にできますが、水疱がない段階ではなかなか鑑別が困難です。打撲もしていないのに胸が痛み、肋間神経痛だろうかと思っていると、やがて水疱が出現してきて帯状疱疹と診断がつくような場合がよく見られます。ですから顔面や体幹の神経痛と思われても水疱が出てきたら要注意です。帯状疱疹の問題になる点は、病変自体は2週間程で治癒しますが、頑固な神経痛が残る場合があることです。水疱が出現してから48～72時間以内に抗ウイルス薬の内服・点滴を行うと後遺症の神経痛を残しにくいと言われていますので、診断がつき次第、早期に治療を開始することが肝要です。

## 病気の知識：外科編：② 胃癌

胃癌は今でこそ肺癌や肝臓癌より少なくなってきていますが、日本で最もよくみられる癌の一つです。昔は欧米に比べて非常に多く、そのため胃癌の診断・治療に関しては日本が最も進んでいます。胃癌は早期から進行期まで様々な段階のものがありますが、段階によって症状は異なります。早期の場合には殆ど症状はありませんが、進行するにつれ貧血・心窩部痛・体重減少などの症状がでてきます。治療は手術が主で、胃癌のできる場所によって胃全滴術や幽門側胃切除術などが選ばれます。最近では早期の癌に対しては内視鏡などのカメラを使った手術も可能ですので、定期的な検査を受けできるだけ早期に発見することが大切です。

## 医院よりのお知らせ

①合田外科ホームページ開設

最近はインターネットをご活用の方も大勢いらしゃることと思います。インターネットでは様々な情報を検索することができますが、医療機関の情報も数多く見受けられます。大抵の総合病院はホームページを開設して診療の案内などを行っていますし、比較的規模の小さな診療所でもホームページを開設するところが増えてきています。そこでこの度、当院でもホームページを開設し、色々な情報を発信していくこととなりました。右の写真はホームページのトップページですがこのほかにも院長挨拶・診療概要・院内案内等を掲載しております。また宝塚市医師会のホームページからもリンクが可能となっています。何分、私が独力で作製しましたので不十分な点も多いのですが、今後徐々に充実させていくつもりです。

【ホームページアドレス】

合田外科　　http://homepage3.nifty.com/GODA/index.htm

宝塚市医師会　　http://www.takarazuka.hyogo.med.or.jp/

②インフルエンザワクチン

まだまだ残暑の厳しい折りですが、今年も10月下旬よりインフルエンザワクチンの接種を行います。今年は年初に世界中で猛威をふるったSARSの再燃が懸念されています。インフルエンザとSARSが同時に感染した場合、おそらく健常な方でも死亡すると思われますので、高齢の方だけでなく若い方でもできるだけインフルエンザワクチンの接種を行いましょう。

## 当院での実施検査：⑤ 心電図検査

心臓は絶えず拍動をすることによって体中に血液を送り出しています。心臓が動く時には心臓の筋肉は電気的な興奮を起こしますが、この電気的な変化を記録したものが心電図です。正常な場合には規則正しい波形を示しますが、不整脈・ブロック・心臓肥大・狭心症・心筋梗塞など心臓に異常が生じた場合には特徴的な波形になったり、波形のリズムが変わったりして診断をすることができます。また持ち運びのできる小形の装置で24時間の心臓の具合を調べたり（ホルター心電図）することもできます。当院では自動解析機能付きの心電図を用いて、より精度の高い心電図検査を施行しています。特に心臓の自覚症状がなくても高血圧等のある方は心臓に異常が生じている場合がありますので年に一度は心電図検査を受けるようにしましょう。

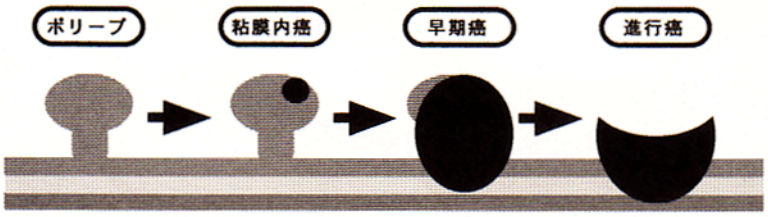
# 合田外科新聞

http://homepage3.nifty.com/GODA/index.htm

平成15年11月
第18号
合田外科


## 最近の話題：大腸癌と大腸ポリープ

10月1日に宝塚市が主催した平成15年度健康づくり講座の講師として「大腸癌と大腸ポリープ」という講演を行いました。今回はこの講演の要旨をまとめてみます。大腸は口から肛門に至る消化管の終わりの部分に相当しますが、長さが1.6～1.7mの腸管で主に食物の水分を吸収する働きをしています。大腸には炎症をはじめとする様々な病気が生じますが、増加傾向にあるものとして大腸ポリープがあげられます。少し前に小泉首相も大腸ポリープが見つかって切除をうけたと新聞に載っておりましたが、中高年以降は気をつけなければならない病気です。大腸ポリープは簡単にいうと大腸の内側にできたイボのような物ですが、普通のイボとは大きく違う点があります。実は大腸ポリープは大腸癌と密接に関係しており、大腸癌の90%以上は大腸ポリープから生じると考えられているのです（下図参照）。このような大腸ポリープがあるかないかは自覚症状だけではなかなかわかりません。大腸ポリープは小さい間は殆ど症状がなく、大きくなったり、癌になって初めて症状がでるからです。手遅れにならないうちに大腸ポリープを見つけるためには定期的な大腸の検査が必要です。検査は検便（便潜血反応検査）・注腸検査（バリウム）・内視鏡検査（大腸カメラ）などいくつかありますが各人に適した検査法を行う必要があります。万一大腸ポリープが見つかった場合でも最近では内視鏡を使って切除できる場合が多くなっています。大腸ポリープは肉食で便秘がちの人に多いと言われていますので、思い当たる方は気をつけて下さい。まずは年に一度の大腸癌検診を受けましょう。




## 病気の知識：外科編：③ 肝臓癌

肝臓癌は現在非常に多く、日本人（特に男性）の死因の上位を占めています。肝臓癌の原因は肝炎ウイルスです。肝炎ウイルスはB型とC型が主なものですが、特に怖いのはC型肝炎です。C型肝炎ウイルスは血液によって感染しますが、戦後の混乱期に感染が広がり、日本中で何百万人という方が感染しています。C型肝炎は感染当初は自覚症状があまりなく、自分でも気づかないままに何十年と経ち、たまたま血液検査でひっかかるということがよく見られます。C型肝炎にかかると徐々に肝臓が障害をうけ肝硬変となり、次いで肝臓癌が次から次へと発生しだします。感染が早くわかれば対策もとれますので、昔に輸血をしたことがある方などはぜひ肝炎の検査を受けましょう。

## 医院よりのお知らせ

①インフルエンザワクチン

現在、インフルエンザワクチンの予防注射を行っています。期間は10月15日より平成16年1月末までです。昨年は非常にインフルエンザが流行し、ワクチンや特効薬・診断薬等が不足しました。今シーズンは昨年以上に準備を整えていますが、時期が遅れるとやはり品不足となる可能性がありますので早めに対策をとってワクチンの予防注射を受けましょう。特に今シーズンは年初に世界中で猛威をふるったSARSが上陸する可能性があり、SARSとインフルエンザの初期症状が区別できないため、場合によっては隔離される恐れもありますので、予防注射でインフルエンザにかからないようにしておくことが肝要です。65歳以上の宝塚市民の方は市から補助が受けられ、自己負担が1000円で注射ができますので、なるべく受けるようにして下さい。

②インフルエンザ特効薬・インフルエンザ迅速診断検査

インフルエンザが実際に流行しだすのは年末からですが、万一インフルエンザにかかってしまった場合には、症状がでて2日以内ならば特効薬がよく効きます。特効薬の「タミフル」は昨年は品切が続出しましたが、今年は製薬メーカーの方でも増産しているそうなので、少しは安心できるかと思われます。当院でも「タミフル」を確保すると共に、今シーズンは迅速診断キットを導入しその場でインフルエンザの診断をつけられる体制にしております。

③高血圧に注意！！

急に冷え込みが厳しくなってきましたが、これからの季節は血圧に注意しましょう。寒くなると人間の体は体内の熱を逃がさないようにするため血管が収縮し、その結果として血圧が上がりやすくなります。特に深夜や早朝のトイレ（特に和式）は気をつけなければなりません。最近もトイレで血圧が異常に上昇し倒れて亡くなった方がいらっしゃいましたが、トイレを暖かくしておくような対策をとりましょう。

## 当院での実施検査：⑥ 胃内視鏡検査

胃内視鏡検査（胃カメラ）は現在では食道・胃・十二指腸などの異常を調べる時にまず行われる基本的な検査です。以前は胃の検査といえばバリウムを飲んでレントゲン写真を撮影する上部消化管造影検査が主流でしたが、最近ではバリウムを飲むのは検診など一度に多くの方を検査する場合や胃の手術前に手術の方法を検討する場合などに限られてきています。胃内視鏡では胃の内側の色調がわかり、また平坦な病変の見落としも少なくなります。また内視鏡を通して病変部の組織を採取する生検という検査もでき、診断する能力はバリウムよりもはるかに優れていると考えられています。また専門施設においては早期の胃癌などは従来の開腹手術にかわって、内視鏡を用いて切除するようなことも可能になってきています。当院でも細径ファイバースコープを用いて胃内視鏡検査を行っています。「内視鏡は苦しいから嫌だ。」という方もいらっしゃいますが、最近の内視鏡は以前ほど苦痛ではありませんので、胃の具合が悪い場合にはぜひとも胃内視鏡検査を受けて、胃癌などの早期発見に努めましょう。

# 合田外科新聞

URL http://homepage3.nifty.com/GODA/index.htm

平成16年01月
第19号

合田外科
TEL 0797-71-2132
FAX 0797-74-1430

## 最近の話題：牛海綿状脳症（BSE）

先頃アメリカで牛海綿状脳症疑いの牛が見つかり、再度牛海綿状脳症に関しての関心が高まっています。そこで今回は牛海綿状脳症に関して概説致します。牛海綿状脳症は1986年にイギリスで初めて報告された牛の伝達性の脳疾患であり、脳がスポンジ状に変性し最終的には死に至る不治の疾患です。羊におけるスクレイピーや人におけるクロイツフェルトヤコブ病など脳がスポンジ状に変性する疾患は以前より知られており伝達性海綿状脳症と総称されていましたが詳細は長い間不明でした。最近の研究ではこれらの伝達性海綿状脳症を引き起こす病原体はウイルスやバクテリアなどではなくプリオンと呼ばれる特殊な蛋白質であると言われています。正常なプリオンは元々体内に存在していますが、伝達性海綿状脳症では異常なプリオンが感染し、体内の正常なプリオンを異常型に変え、脳内に異常プリオンが蓄積して脳障害が生じると考えられています。人では以前より百万人に一人程の割合でクロイツフェルトヤコブ病が発生していました。殆どは原因不明ですが、中には遺伝性があるものや移植などに際して誤って感染を受けた場合もありました。またパプアニューギニアにおいて人肉食の習慣のある部族に多発したこともありました。このようにクロイツフェルトヤコブ病は確かに難病ではありますが非常に稀で、実際にはあまり問題になることはありませんでした。ところが1996年にイギリスにおいてクロイツフェルトヤコブ病によくにた症状の方が十名出現し、状況が一変しました。これらの患者は従来のクロイツフェルトヤコブ病と比べると年齢が若く、死亡に至るまでの期間が比較的長いなど少なからぬ差異が存在し、変異型クロイツフェルトヤコブ病と名付けられました。その後の研究により変異型クロイツフェルトヤコブ病は牛海綿状脳症を引き起こした病原体によって引き起こされた可能性が極めて高く、すなわち牛から人に種を越えて感染した疑いが濃厚となりました。牛海綿状脳症はその後世界中に広まりましたが、感染を避けるためには発生国の牛の部位で特に危険と言われている脳は食べないようにしましょう。なお日本国産の牛に関しては出荷段階で全頭の検査をしており、例え牛海綿状脳症の牛が発生しても市場に出されることはありませんので安心できると思われます。

## 病気の知識：外科編：④ 膵臓癌

膵臓は胃の裏側の腹部の深い場所に存在しており、消化酵素を分泌して消化を助け、またインスリンを分泌して血糖値をコントロールしています。膵臓癌はそれほど頻度は多くはありませんが治療が困難で死亡率の高い癌の一つです。膵臓は非常に奥にありなかなか症状が現れず、発見された時には殆どが進行しているからです。また膵臓の周りには様々な重要な臓器が存在し、手術などが非常に難しくなっています。膵臓癌に対してはいかに早く発見するかが重要で、腹痛や腰痛がある場合には膵臓癌の可能性も考慮する必要があります。早期発見は困難ですが定期的に腹部超音波検査等を受けるのが勧められます。

## 医院よりのお知らせ

①新年の御挨拶

皆様、あけましておめでとうございます。昨年は皆様にとってどのような一年間でしたでしょうか？楽しいことや悲しいこと、うれしいことや辛いことなど様々な出来事があったことと思います。世間ではイラク情勢など殺伐とした様相が続いておりますが、今年は皆様にとって良き一年となりますように心から願っております。一年一年と年齢を重ねる毎に色々と体の調子も変わってくるでしょうが、ボチボチと過ごして、大病を患わないように元気に一年間過ごしましょう。歯科共々今年もどうか宜しくお願い申しあげます。（右の写真は長男の壮汰と一緒に写したものです。おかげさまで元気に育ち、四歳になりました。）

院長　合田　潔

②インフルエンザ

インフルエンザワクチンの接種はお済みになりましたか？今シーズンはワクチンの接種をされる方が非常に多く、当院でも昨年の1.5倍以上ののべ330名の方が既に接種されました。ワクチン製造の不具合よりワクチン不足となりましたが、幸い当院では何とかワクチンの確保ができ、希望される方全員に接種することができました。アメリカでは11月頃よりインフルエンザが大流行しており日本でもこれから大流行する恐れがあります。ワクチンを接種された方はたとえインフルエンザにかかっても重症化することはありませんが、油断しないようにして下さい。人込みを避け、外出から帰った時には手洗いやうがいを忘れないようにしましょう。もし高熱と共に感冒症状が出現した場合にはすぐに御来院下さい。今シーズンよりインフルエンザ迅速診断キットを導入致しましたのですぐに診断／治療が可能です。

③宝塚市医師会理事就任

私事になりますが本年より宝塚市医師会の理事に就任することに内定致しました。既に介護保険認定審査委員会委員や宝塚市立学校校医として宝塚市の医療行政に関わって参りましたが、本年からはより深く広く行政に協力して、宝塚市民の皆様の健康と福祉の向上に努めてまいりたいと思っております。

## 薬の知識：① 抗菌剤

抗菌剤は細菌を殺したり増殖を抑えたりする働きをする薬剤です。1929年にイギリスのフレミングが青カビからペニシリンを発見したのが始まりで、その後様々な微生物から多くの薬剤が開発され、最近では化学的に合成されたものも数多く存在しています。抗菌剤によってそれまで有効な治療法がなかった感染症に対処ができるようになり、人類に大きな福音がもたらされました。抗菌剤は現在非常に多くの種類があり、細菌によって効き具合が異なります。重要なのは感染症の原因となる細菌に対していかに有効な薬剤を必要期間使用するかということで、抗菌剤は漫然と長期間服用するものではありません。抗菌剤と細菌はいたちごっこの関係で、長期間使用していると抗菌剤の効かない耐性菌が生じてくるからです。なお当院で主に使用している抗菌剤はメイアクト／クラリス／ジスロマック／フロモックス／クラビット／オラセフなどで、様々な病状によって使い分けております。

# 合田外科新聞

URL http://homepage3.nifty.com/GODA/index.htm

平成16年03月
第20号

合田外科
TEL 0797-71-2132
FAX 0797-74-1430

## 最近の話題：トリインフルエンザ

今年は幸い昨年ほどインフルエンザが流行しませんでした。ヒトのインフルエンザに関してはワクチンもあり、またよく効く特効薬がありますので昔ほど恐くはなくなってきました。ところで最近マスコミを賑わせているトリインフルエンザとはいったいどのような病気なのでしょうか？トリの病気のことなのに何故これほど大騒ぎするのでしょうか？実はトリインフルエンザはトリだけでなくヒトにも関係する重大な問題なのです。今回はトリインフルエンザに関して概説致します。トリインフルエンザはヒトのインフルエンザウイルスとは異なったウイルスにより起こります。世界各地で発生してきましたが、日本では八十年近く見られませんでした。ところが本年の一月に山口県で発生し大騒ぎとなりました。トリがインフルエンザにかかると様々な症状が出現しますが、感染が拡大してトリが大量に死亡することも稀ではありません。トリだけの感染ならまだしも、ヒトに感染する場合があるので大騒ぎとなったのです。世界で初めてトリインフルエンザのヒトへの感染は1997年に香港において発生しました。この時には十八名が感染し六名が死亡しました。それ以後も世界各地でトリからヒトへの感染が見られていますが、大惨事にはなっていません。それはトリインフルエンザウイルスの感染が病鳥と近距離で接した場合やトリの内臓や排泄物に接した場合などに限られていたからです。このようにトリからヒトへの感染だけならばそれほど恐くはないのですが、現在危惧されているのはトリインフルエンザウイルスがヒトの体内でヒトインフルエンザウイルスと混ざり合い、遺伝子の変異を起こし、ヒトからヒトに感染する新型インフルエンザウイルスが出現する可能性があることです。現在ヒトの間で流行するインフルエンザもトリが起源であると考えられており、新型インフルエンザウイルスが発生するとワクチンもなく、最悪の場合全世界で死者五億人とも試算されています。特段の対策はありませんが、既存のヒトインフルエンザにかからないようワクチンを接種したり、トリに直接触れないようにした方がよいでしょう。なおトリ肉や卵を介しての感染は無いといわれていますので、食品は安全と考えられます。

## 病気の知識：外科編：⑤ 胆嚢結石

胆嚢は肝臓の下面に存在する袋状の内臓です。肝臓で造られた胆汁という消化液を濃縮する働きをしています。様々な理由で胆嚢内に石が生じることがあり、このような場合に胆嚢結石（胆石）という病名がつきます。胆石は症状が無いことも多いのですが時に発作を起こし、腹痛・黄疸・熱発などが起こることもあり、症状があれば絶対に手術が必要です。最近は腹腔鏡というカメラを使った手術が殆どで術後の経過も大変楽になっています。症状が無い場合には内服薬で胆石を溶解する治療を試みますが時間がかかります。なお高齢の方の場合には胆嚢癌が潜んでいることがあり、症状が無くても手術が必要な場合もあります。

## 医院よりのお知らせ

①往診のお知らせ

当院では往診を行っております。かかりつけの方で急に調子が悪くなり来院が困難な場合にはお気軽にお電話をして下さい。往診時には診察はもちろん、痛み止めの局所注射や膝関節の注射、また症状に応じて内服薬や湿布などを持参しております。往診は診察時間の合間となりますので、通常は午後二時頃に伺っています。往診には右写真の往診用自転車「新合田外科号」で伺っていますので、あまり遠くは困難ですが、仁川団地や宝塚市役所の辺り、また安倉の方にもがんばって行っておりますので、殆どの往診依頼には対応可能です。町中でデブッチョ院長が自転車をフーフー言いながら漕いでいるのを見かけたら、どうか声をかけてやって下さい。なお当院の歯科におきましても往診を承っておりますので、寝たきりの方等通院の困難な方はご利用下さい。

②宝塚市健康大学講座

宝塚市医師会では宝塚市と共同で、宝塚市民の方を対象として毎年五月から数カ月間、毎週一回宝塚市健康大学講座を開催しております。この講座は宝塚市医師会会員の医師が講師となって市民の方に様々な病気のお話をし、皆様の健康管理に役立てていただこうというものです。本年も行われる予定ですので、ご興味がおありの方は奮ってご参加下さい。なお本年は私（合田外科院長：合田潔）も五月二十七日（木）午後一時三十分よりの講座で講師を勤めます。ご連絡・お問い合わせは宝塚市医師会（☎ 0797-86-1114）までお願い致します。

③宝塚市医師会創立五十周年記念講演会

宝塚市医師会は宝塚市の誕生と共に昭和二十九年に創立致しましたが、本年は創立五十周年にあたります。そこで現在記念講演会を企画しております。詳細は未定ですが本年九月十八日（土）に宝塚ホテルで予定しています。講師として長寿の研究の第一人者でカスピ海ヨーグルトを日本に紹介された家森幸男京都大学名誉教授をお招きして市民の皆様にお話をしていただこうと考えておりますので、どうかご期待下さい。

## 薬の知識：② 抗ウイルス剤

ウイルスは細菌よりも小さな病原体で、ヒトの細胞に感染し、感染した細胞を利用して増殖します。風邪をはじめとしてインフルエンザ・水痘・ヘルペス・AIDSなどはウイルスが原因です。細菌に対する抗菌剤と異なりウイルスに有効な薬剤は開発が困難で、現在でも有効な薬剤はあまりありません。このような中で最近話題になり広く使われているのが抗インフルエンザウイルス剤のタミフルです。この薬はインフルエンザウイルスがヒトの細胞に感染する際に用いるノイラミニダーゼという物質の働きを阻害することによってウイルスの感染を抑えるもので画期的な薬です。この薬の登場によってインフルエンザに対応することが可能となりました。これまで分からなかったウイルス感染の仕組みが明らかになりつつありますので、今後も効果的な薬が登場してくることと思われます。なお当院ではインフルエンザに対するタミフルとヘルペス（帯状疱疹・単純疱疹）に対する抗ウイルス剤を使用しています。